



ニーズ

本市が目指す都市像を実現すべく、多様な主体と連携したい

実現したい都市のビジョン

高松市では、「第7次高松市総合計画」（2024～2031年度）において、「人がつどい 未来に躍動する世界都市・高松」を目指すべき都市像として、6つのまちづくりの目標の達成に向けて、施策を推進している。

また、スマートシティ分野においては、人口減少、少子・超高齢社会の深刻化による課題の顕在化と、それに伴う社会の窮屈感に対し、時間や場所の制約から解放され、デジタルをツールに、「ひと」と「ひと」とがつながることにより、人間らしく生活するために必要な出会いや交流を生み出すまちフリーアドレスシティたかまつ【FACT】を目指し、各種検討を行っている。



課題・目標

解決・実現の方向性

? 【取組分野】①

【課題・目標】

災害発生時の体制・機能の強化やデジタル技術等を活用することで、災害に強いまちを目指す

💡 解決・実現の方向性A

- デジタル技術を用いた災害対応に関わる業務フローの改善や、データ収集や及びそれらデータを利活用することで、災害活動の効率化・高度化を行う

? 【取組分野】③

【課題・目標】

誰もが移動しやすいかつ持続可能な公共交通網の構築を推進する

💡 解決・実現の方向性B

- 公共交通空白・不便地域における交通モードを検討し、ハード・ソフト両面からの公共交通ネットワークの再構築についても検討する

? 【取組分野】④

【課題・目標】

今後、公共施設やインフラ施設の老朽化に伴う、建て替え等が一時期に集中することが予想されており、人口減少、少子・超高齢社会を迎える中、施設の効率的な運用を検討し、財政負担の軽減化・平準化を図る

💡 解決・実現の方向性C

- 既存施設の有効活用、適正な維持管理や長寿命化、適切な公共施設の統廃合や集約化にあたり、様々なデータを活用した最適な公共施設マネジメントを行う



直近5年以内に具体的に導入したいサービスおよび導入イメージ



サービス名：防災アプリ

- 住民の方にとって、防災に関わる情報が一元的に整理されて公開されておらず、情報を取得する際に利便性が高いとはいえない状況が課題
- 県や市が公開している防災情報が一元的に整理されており、住民の方々がそれぞれ必要としているタイミングに、必要としている
- 情報に対して、容易にアクセスできるようなサービスの導入を検討
- また上記のようなサービスを導入することで、住民の最適な避難行動につながるような、市からのプッシュ通知等、新たな情報発信の在り方についても検討



上記のサービスに対して民間企業・学術機関等と特に連携を図りたい事項

- 本市がすでに構築している防災情報の発信体制とも整合性を図りながら、整理かつ発信すべき情報やサービスの構築を行うこと

その他



問合せ先

担当部局名	担当部局 電話番号	担当部局 メールアドレス	該当ホームページ
デジタル戦略課	087-839-2172	digital_sct@city,takamatsu.lg.jp	https://www.city.takamatsu.kagawa.jp/kurashi/shinotorikumi/machidukuri/smartcity/